

伊賀市「事務事業評価」結果総括シート(2次評価シート)

(4)評価実施年度	平成 19 年度
(5)評価責任者職名	健康福祉部長
(6)評価責任者氏名	榎野 策司
(7)評価者	

(1)政策	コード	名称	(3)生活課題	6	ひとり暮らしの老人が孤独感なく、体調などを確認してもらいながら生活できる。
	3	(3)必要なときに支えがある安心なまちづくり			
(2)基本施策	コード	名称	6	ひとり暮らしの老人が孤独感なく、体調などを確認してもらいながら生活できる。	
	6	高齢者の健やかな生活を支える			

(9)継続・新規 (19.20.21.22)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)投入人員(人)	主な成果(新規事業の場合は目標)			1次評価結果								
					H18 決算額	H19 予算 額・補 正要求 額	H20 要求 見込額		(14)指標名	指標の数値		(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	個別評価				(23) 総合 評価	(24) 方向性	
										(15) 17年度	(16) 18年度			(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性			
継続	325-3	緊急通報装置設置事業	130200	高齢障害課	3,141	5,758	5,758	0.1	設置者数	56	59	件			4	4	4	3	A	現状維持
継続	325-2	生きがい活動通所支援事業	130200	高齢障害課	5,303	7,922	7,922	0.1	利用者数	71	73	人			3	3	3	3	C	現状維持
継続	0497	在宅要介護者歯科保健推進事業	130900	健康推進室	992	1,053	1,053	0.1	再受診者	2	1	人			4	3	3	4	A	現状維持
継続	325-9	介護用品(紙おむつ等)支給事業	130200	高齢障害課	37,374	37,440	37,800	0.5	受給者数	934	690	人			4	4	4	4	A	現状維持
継続	0323	高齢者住宅改造成事業	130200	高齢障害課	2,738	2,738	2,738	0.2	対象者適用比率	100	100	%			4	4	3	4	A	現状維持
継続	0047	老人クラブ活動助成	130200	高齢障害課	20,144	18,220	17,720	0.1	老人クラブ加入者数	20,200	18,660	人			4	3	4	3	A	縮小
継続	325-1	移送サービス事業	130200	高齢障害課	34,054	35,906	35,906	0.3	利用件数	36,294	20,975	件			4	4	4	3	A	現状維持
継続	325-8	家族介護者交流事業	130200	高齢障害課	1,687	2,220	2,220	0.1	利用者数	126	81	人			4	3	2	3	B	現状維持
継続	325-6	寝具洗濯乾燥事業	130200	高齢障害課	933	1,350	1,350	0.1	利用実人員	44	34	人			4	3	2	4	A	現状維持
継続	325-4	家族介護ヘルパー受講支援	130200	高齢障害課	390	810	810	0.1	利用者数	2	1	人			3	3	3	3	C	縮小
継続	325-7	軽度生活援助事業	130200	高齢障害課	814	820	820	0.1	利用実人員	10	18	人			4	3	2	3	B	現状維持

2次評価										(33)その他の改革 改善点について
(25) 1次評価 修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて			
無			無		1G	c				
無			無		1G	d	他の事業の充実に よ り コストの削減が可能			
無			無		1G	a	市民の健康管理と医 療費の削減を図るた め必要な事業			
無			無		2G	f	18年度に改正したと ころであり、当面は現 状の制度で維持			
無			無		2G	f	今後、ますます高齢 者の増加が見込まれ るため現状維持			
無			無		2G	d	削減計画に基づきコ スト削減を進める			
無			無		3G	d	コストを維持し事業 の仕組みを検討する	通院患者(人工透析) の増加の対応策の検 討		
無			無		3G	d	必要な事業である がコスト削減が必要			
無			無		3G	d	利用制限から利用者 が少ないが引続き必 要な事業である。			
無			無		4G	d	利用者が少ないため 他の制度の利用によ りコスト削減が可能			
無			無		4G	d	廃止を含めて他の事 業と統合の検討			

(9) 継続・ 新規 (19.20. 21.22)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13) 投入 人員 (人)	主な成果(新規事業の場合は目標)			(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	1次評価結果						
					H18 決算額	H19 予算 額・補 正要求 額	H20 要求 見込額		(14)指標名	指標の数値				個別評価				(23) 総合 評価	(24) 方向性	
										(15) 17年度	(16) 18年度			(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性			
継続	325-5	訪問理美容サービス事業	130200	高齢障害課	767	780	790	0.1	利用件数	6	47	件			4	4	4	4	A	現状維持
継続	0316	老人日常生活用具給付事業	130200	高齢障害課	784	847	847	0.1	利用者数	2	4	人			3	3	2	3	D	現状維持

全 13 事業

2次評価								(33)その他の改革 改善点について
(25) 1次評 価修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につい て	
無			無		4G	e	利用者が極めて少ないため制度の見直しが必要	
無			無		4G	e	制度の見直しを検討	